

令和6年度 京大セミナー・ラボ

本校のセミナー・ラボの趣旨は「実際に最先端の学問研究の場に赴き、模擬講義や学生との交流を行ったうえで、大学でいったい何を学ぶのか、大学で学んだ先に何があるのか、自分は高校でどのように行動すべきか、を考える」というものです。2年生の希望者102名が吉田キャンパス、桂キャンパスに赴き、本校卒業生との座談会およびキャンパスツアー、研究室でのミニ講義、演習などを体験しました。

- 1 日時 令和6年7月25日(木)
- 2 日程 11:00-13:00 卒業生との昼食会、座談会、キャンパスツアー
13:00-15:00 研究室訪問
- 3 研究室 <吉田キャンパス>国語学、考古学、法学、心理学、数学、情報学、森林科学
<桂キャンパス>高分子化学(2講座)、合成・生物化学
の計10の研究室の先生方、院生の方にお世話になりました。

4 生徒の感想

<卒業生との座談会、キャンパスツアーについて>

- ・大学生活のより具体的なイメージを描くことができた。
- ・生活や学習方法に関しても基本が大切になってくると感じた。
- ・京大の先輩が持っていた受験に対する覚悟を感じることができた。自分もそうありたいと思った。
- ・先輩の高校時代のお話から、改めて藤島の良さを認識することができた。
- ・受験へのモチベーションが上がった。
- ・大学では自分が面白いと思ったことを研究室の仲間と協力して探究できるので、大学に入るのが楽しみになった。

<研究室訪問について>

- ・目の前にこれまで気付かなかった魅力的な未知の領域が広がったように感じる。
- ・大学では自分の好きな分野を選び、とことん向き合うことができると知った。
- ・これからの日常生活でも物事を多面的かつ深く考えてみようと思った。
- ・研究室に置かれている本の量と厚さ、種類の多様さに圧倒された。
- ・講義中にいただいたアドバイスを実践してみたところ、自分の中の霧が少し晴れ、理解が深まった。
- ・研究内容が実現したら、世の中でとても役に立ちそうだなと思った。
- ・柔軟な考えが新たな発見につながることを知った。
- ・見たことのない機械を見るたびに少し興奮した。

